

Ayaka Okamoto
|ゲスト| 岡本 綾香

大阪府出身
小学生の頃より、地元枚方市で活動する「和太鼓の会 さくら」に所属。
高校卒業後、「風流打楽 祭衆」にて和太鼓奏者としての道を模索する。
退座後、2014年より「和楽器演奏集団 独楽」に所属。多種多様な公演や、単独ツアーなどで全国各地を駆け巡る。



Tatsuya Kobayashi
小林 辰哉

長野県出身。10歳より「鬼島太鼓」で和太鼓を始める。高校卒業と同時に渡米。アメリカの「San Francisco太鼓道場」に入門。田中誠一氏（2001National Heritage Fellowships、米国版重要無形文化財を受賞）に師事。アメリカ全土はもとより、メキシコ、イスラエル、フランスなど世界各国での演奏をはじめ、カーネギーホールなど世界各国の有名ホールでも公演を行う。1997年帰国。1998年京都の「風流打楽 祭衆」に参加。アフリカ1ヶ月公演に参加、その他国内外での公演を行う。2000年、名古屋にて和太鼓プロチーム「打歌人」創設に参加。2003年、新チームGONNAを結成。打頭として主に作曲を担当。2006年より隔年で開催するソロライブでは異ジャンルのアーティストとのコラボレーションを積極的に行い、2022年には和太鼓界のレジェンド、レナード衛藤氏の「ALIVE!!」に出演するなど、演奏の幅を広げている。イベント合同曲の作曲や、障害を持つ子どもたちのための和太鼓講師として招かれるなど、個人としても幅広い活動を行っている。



Hidenori Yura
由良 英寛

2008年まで、京都のプロ和太鼓集団に在籍。また2004年よりカナダ出身のキース ヒルズと【HIDE&キース】を結成。和太鼓の枠にとらわれないことと自由な楽器を取り入れ、さまざまなアーティストと国内外で共演。（ジェゴグ第一人者、スウェントラ氏との共演、バリ島ガムラン隊との共演など）それらの経験をいかし2005年に「pfat?」、2009年に「Kukuruyuh」と2枚のCDを制作。アメリカで行われた国際大会（ISC.2007）で決勝に進出するなど、その音楽性は海外でも認められている。海外では、8カ国で演奏・指導を行う。和太鼓の普及にも力を注ぎ、【HIDE和太鼓school】を開校。ジュニアチームは2021年に日本一になる。また、和太鼓専用スタジオ【studioくらぼね】を大阪、愛知の2カ所に建てる。現在、愛知・大阪の二箇所23教室行い、一年に一度※《打音祭》と名した教室発表会を行う。出張指導も行っており、関西ジャニーズJr.など、さまざまな指導も行う。

- HIDE和太鼓School 代表
- studioくらぼね 代表
- 根崎山 観音寺 住職



Reich Yamauchi
山内 利一

京都市立芸術大学音楽学部卒業。2000年 京都を中心に活動する和太鼓演奏集団「風流打楽 祭衆」に参加。2005年から2011年まで音楽監督に就任。2005年津軽三味線大阪大会入賞。国内の他、オーストリア、ドイツ、ニュージーランド、にて津軽三味線ソロコンサートを開く。また、ニュージーランドで開催された「太鼓フェスティバル」にゲストプレイヤーとして招待されコンサートを行う。打楽器を大口久二子、小谷康夫、山本毅、種谷睦子の各氏に師事。津軽三味線を故 松村幸治、松橋礼香の各氏に師事。現代邦楽三味線を山崎千鶴子氏に師事。長唄囃子を藤舎呂悦氏に師事。書道家、画家、舞踊家、声明、等ジャンルとの共演も多く、和太鼓奏者として国内外の作曲家による新曲初演やテレビ、ラジオ、映画音楽、ゲーム音楽、等様々なアーティストのレコーディングに参加する等スタジオワークも数多い。



山内利一 ホームページ



会場アクセス

曼荼羅山 當麻院 天性寺

|住所|京都市中京区寺町通三条上る天性寺前町523
|TEL| 075-231-3823

電車をご利用の方

阪急電鉄京都線 京都河原町 下車
9番出口より徒歩 約10分

京都市営地下鉄 京都市役所前 下車
徒歩 約5分